

まちづくり基本構想案可決

人も自然も未来につながるまち、福津。



住民による意見交換の様子

まちづくり基本構想案可決

市は将来の指針となる計画策定に向けて平成29年度から住民との意見交換を重ねた。平成30年度には審議会の審議を経てまちづくり基本構想案が市に答申された。

平成30年12月定例会に提出されたが否決された。再度、令和元年9月定例会においてSDGsや人口推計を加えたまちづくり基本構想案が提出され、慎重審議を行った結果、本会にて全員賛成で可決された。

まちづくり基本構想の7つの目標像

- 1 共 育**
誰もが「未来の創り手」として育つまち
- 2 地域自治**
人がつながり活躍する共助と共働のまち
- 3 健 康**
健康で生き生き暮らせるまち
- 4 安全安心**
安全・安心・快適に住み続けられるまち
- 5 環境保全**
自然・歴史・景観などの資源が守られ生かされるまち
- 6 地域産業**
地域の産業が経済を支えるまち
- 7 観光振興**
福津の魅力を生かした持続可能な観光のまち



住民参加による未来会議



審議会委員による意見交換